



【山陰インバウンドニュース 6月号】

*「山陰インバウンド機構短観レポート」から名称が変わりました。

2019年 6月 12日
(一社)山陰インバウンド機構

6月の事業予定

- 1 フランスの旅行会社「SALAUN HOLIDAY (サラン ホリデイ)」による山陰視察ツアー
期 間：6月19(水)～6/23(日)(関空 inout、鳥取2泊、島根2泊)
ヨーロッパからの誘客を促進するため山陰の魅力をアピールします。
- 2 当機構総会開催
日 時：6月26日(水)10:30～12:00 場 所：米子コンベンションセンター 6階 第8会議室
- 3 中国上海の小中学生約150名の修学旅行受入
① 6/30～7/5 中学生49名②7/1～7/6 中学生50名③7/2～7/7 小学生47名(全て大山5連泊)
*山陰インバウンドニュース5月号でご紹介のTOMONARI株式会社扱いの訪日教育旅行団です。山陰インバウンド機構も学校交流手配の段取りなど連携して進めています。

山陰のインバウンド取組事業者のご紹介

1 宿泊施設

ココリト大根島『体験型ゲストハウス経営』

企業名：双湖事業化計画合同会社
代表者：代表 松本 協一 (中小企業診断士、MBA/MFin、英語・北京語可)
所在地：島根県松江市八束町遅江 465-1
電 話：0852-67-1533 WEB：<https://cocoreto.com/>

○事業概要

- ・中海・宍道湖周辺地域を世界へ広める為に、機器メーカー役員を辞職。2017年に農林水産省「農泊事業」の採択を受け、2018年5月に体験型ゲストハウスの営業を開始。
- ・ドミトリーのベッドから寝ながらにしてファームビューを楽しめるユニークなゲストハウス。大根島は山や高い建物がない為、360度の空が広がり、夜の星空は圧巻。サイクリングツアーや、BBQ体験、牡丹ハーバリウム、高麗人参料理など体験プログラムも楽しめ、のんびりした大根島時間を過ごす休日を提案中。
- ・オープン初年度の宿泊者数は約700人。客層は25～35歳が多い。うち1割強が外国人で、韓国、台湾、中国の順に多いが、今年の春からは欧州からの旅行者が増えている。
- ・ターゲットは、米子空港に直行便のある韓国、香港(その後背地の広東省)。豪州でのMBA留学、上海での駐在経験等を通じて英語・中国語の会話も可能。SNSでは英語で情報配信中。海外での商談会等があれば、積極的にPRに参加したい。

○今後の展望

『地域の協力者とタイアップし、体験プログラムのエンターテインメント化を図っていきたい。双子の湖の自然や、古代出雲の歴史を生かしたガイドツアーは是非とも取り組みたい。将来的には、シェアエコノミーの積極活用、海外からの投資の誘致にも取り組む』

2 アクティビティ

(1) 鳥取砂丘サンドボードスクール『砂丘の中心でポケットークに叫ぶ』

企業名：株式会社 Casting net 代表者：代表取締役 前田 靖志
電 話：080-1915-0424
WEB：<https://tssbt1.wixsite.com/tottori-sandboard>

○事業概要

- ・2002年に事業を開始。当時から外国人客はいたが、最近では香港人が急増。2018年の利用者数は約3,600人。うち外国人が360人で香港人が最も多く、次にアメリカ、ヨーロッパ。海外はこれまでに台湾、マカオ、深圳、香港で営業。
- ・外国人が増え出した頃は英会話教室に通っていたが、現在はポケットーク、google翻訳を活用してコミュニケーションをとっている。WEBから英語で予約できるようにしたことで外国人の申し込みが増加中。
- ・サンドボードをする斜面は斜度32度～35度とかなり急なため、日常には無いスリルを感じさせる点や海を見ながら滑る解放感が人気。



(2) 鳥取県自然体験塾『透明度抜群のグリーンの海を世界へ売り込む』

事業者名：鳥取県自然体験塾

代表者：代表 長谷川 浩司

所在地：鳥取県岩美郡岩美町牧谷 690 番地 20 岩美町立渚交流館内

電話：080-4555-7301 WEB：<https://uskayak.jp/>

○事業概要

- ・12年前に事業を開始。浦富海岸でのカヌー、マーメイド体験等を提供。現在の利用者は年間4,000人。1割の400人が外国人。うち6割は香港人。2番目は台湾人。韓国人はなぜか0人。香港・台湾には毎年営業に行く。100名のガイド登録者のうち英語は4名、中国語は3名が対応可能。
- ・一番人気はシーカヤック。透明度抜群のグリーンの海で洞窟に入る回数が11回と多いのが人気。
- ・次のターゲットは東南アジア。来月シンガポールに営業に行く予定。



外国人が感じる山陰の魅力

タイ出身 大学院生 ラトリコン・ガンブンさん（鳥根県松江市在住）



日本に来て3年半になります。和菓子作りや蕎麦作り、豆腐作り体験が好きです。和菓子はとても綺麗で美味しいです。和菓子がどうやって作られるのか知るのは大変楽しいです。父がサッポロビールが好きで家族で札幌まで工場を見に行ったこともあります。生産する工程を知ることが好きです。江津市川平町の花田植え祭りには毎年参加します。タイから家族が来た時には、フォーゲルパークや由志園に行き大変喜んでいました。タイ人は花が大好きです。タイからの観光客にお勧めです。

インドネシア出身 大学院生 ラマ・デニ・ユスカさん（鳥根県松江市在住）

2年半前に山陰に来ました。山陰には中海と宍道湖という二つの大きい湖があり、10月から3月には渡り鳥を見ることができます。これは素晴らしいことです。もっとPRすべきです。鳥が好きな人は多く、フォーゲルパークは子供も大人も楽しめます。鬼太郎はインドネシアでは知られていませんが、水木しげるロードは鬼太郎を知らなくても楽しく過ごせる場所です。特に夜のイルミネーションは素晴らしいです。私はムスリムなのでお酒や豚肉は食べられません。インドネシアからお客さんが来る場合には、お寿司を勧めるのが良いかと思えます。山陰のお寿司は新鮮で美味しいです。私はうどんも大好きです。



観光関連統計等

1. 山陰への訪日外国人宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査（従業員10人未満の施設を含む）

期間	山陰への訪日外国人宿泊者数(鳥取/島根)	比較
2019年3月	18,530人泊(鳥取12,290人/島根6,240人)	前年同月比12.6%増
2018年3月	16,450人泊(鳥取12,340人/島根4,110人)	
日本全体の現状 2019年3月 (速報値)	7,486,480人 ※観光庁宿泊旅行統計調査 http://www.mlit.go.jp/common/001287500.pdf	前年同月比19.6%増

2. 本機構による調査事業結果

★H30年度観光マーケティング調査事業の結果をWEBに掲載しています。ぜひともご覧ください。

(1) デジタルマーケティングによる認知向上とアクセス動向分析調査事業

(2) 山陰における外国人観光客のゲートウェイ及び周遊状況調査

<https://www.sanin-tourism.com/member/documents/68.html>

3. 他の組織との連携事業例（福井代表による講演）

○石見観光振興協議会総会「山陰インバウンド機構の取組方針等について」

日時：平成31年5月28日 会場：鳥根県立大学交流センターコンベンションホール